

犬・猫を飼うときは

○ 犬のフンは放置したり、埋めたりせず、きちんと持ち帰りましょう。

犬のフンの放置は、とても不快で、フンを介して犬から人に病気が感染したり、犬の間で感染症が流行する可能性も高くなったりします。

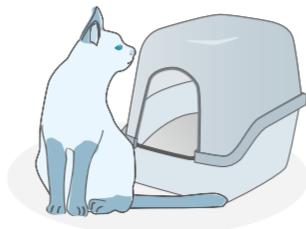


公園等での、犬の放し飼いは、咬みつき事故等の原因となり、とても危険です。散歩の時には必ず引き綱をつけてください。犬が親愛のつもりで近づいても、人によっては恐怖を感じることもあります。犬の運動のためとって、綱を放したり、綱を長くゆるめたままで歩かせないでください。

○ 飼い主がわからない猫にエサを与えるときは、責任を持ちましょう。

猫は、その地域にあるエサの量に見合った数が生活し、繁殖します。猫の数が増えると、近所に迷惑がかかるだけでなく、猫の間で伝染病が流行しやすくなり、近所の人だけでなく、猫やエサを与えている人にとっても良いことではありません。不幸な命を増やさないため、不妊・去勢手術をする、エサの放置をしない、できれば飼い猫として室内で飼うか新しい飼い主(里親)を探すなど、配慮して飼育管理しましょう。

○ 猫はトイレトレーニングにより決まったトイレで排泄するようになります。室内飼いかかわらず飼い主は自宅で排泄するようにしつけましょう。



○ 猫の進入を防ぐ方法

猫の通り道や排泄をする場所を見つけ次のような防御の手立てを行うことで被害を少なくすることができます。

・排泄する場所に尿の臭いを消すようなペットの忌避剤やコーヒの粉などを撒く。

・猫が好んで排泄する柔らかい土を覆い隠すよう砂利をまいたり、猫が嫌う柑橘系の臭いのする植物やトゲのある植物を植えてみましょう。たとえばタイム、レモンバーム、ペパーミントなどのハーブ、バラ、ヒイラギ、カラタチなどのトゲのある植物などです。

▷ 飼い方の相談や苦情・飼えなくなったとき等の問い合わせ
厚木保健福祉事務所(環境衛生課) ☎ 224・1111

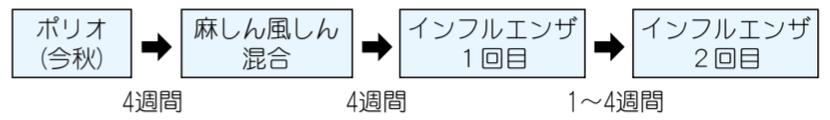
予防接種メモ

* 子どものインフルエンザ予防接種と定期接種について

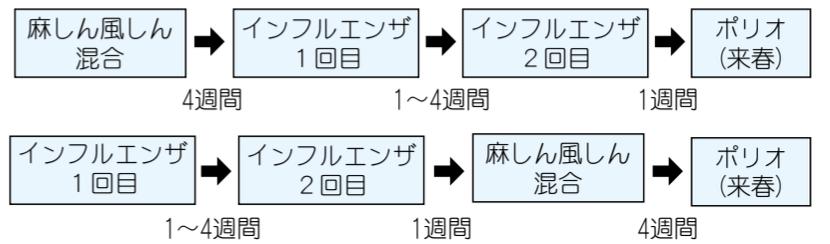
秋から冬にかけてお誕生を迎えるお子さんを持つ方は、インフルエンザ流行の時期でもあり予防接種をどのように計画するか悩んでいることでしょう。基本的な考え方は①ポリオの集団接種の日程を考慮したうえで麻しん風しん混合、三種混合などの定期接種を優先する。②感染症の流行期の前に予防接種を済ませる。③喘息等の呼吸器疾患がある場合は主治医の意見を聞きインフルエンザ予防接種を優先するなどです。それぞれの予防接種の種類により決められている規定の間隔を守り接種計画を立てましょう。任意接種で行う子ども(1歳以上)のインフルエンザの予防接種は1~4週間の間隔で2回接種が必要であり年齢により接種量も異なります。同時期にいろいろな予防接種が重なる場合はインフルエンザの予防接種は無理せずお子さんと接するご家族の方が予防接種を受け家族からの感染を予防することもひとつの考えかたです。感染症の流行状況などもふまえて医師と相談して計画しましょう。接種計画のパターンの表を参考にお子さんの健康状態を最優先して接種を受けましょう。

予防接種計画パターン

A 今秋のポリオが受けられる場合



B 今秋のポリオが受けられない場合



かかりつけ医を持ちましょう

第3回 市民公開シンポジウムのお知らせ

~海老名で老いるということ~

海老名市医師会では、一昨年、昨年と「かかりつけ医」をもっと身近なものにして頂くため、シンポジウムを開催してまいりましたが、今年もメインテーマを“海老名で老いるということ”として12月1日(日)市役所 401号会議室にてシンポジウムを開催いたします。皆様のご参加をお待ちいたします。

▷ 日 時 12月1日(日) 午後2時~4時30分

▷ 会 場 市役所 401 会議室

▷ 参加費 無料

▷ 定 員 先着 200 名(事前申込不要)

▷ シンポジウムの内容

- 『急性期病院の立場から』 さがみ野中央病院長 野登 隆氏
- 『診療所の立場から』 横山クリニック副院長 横山 浩之氏
- 『福祉施設の立場から』 えびな南高齢者施設長 椎名 八重氏
- 『慢性期病院の立場から』 オアシス湘南病院長 山本 さくら氏

問 海老名市医師会 ☎ 234-3241 (平日)

第4回「私たちの病院探検ツアー」参加者募集

▷ 日 時 12月1日(日) 8時40分~13時予定

▷ 場 所 海老名総合病院

▷ 応募資格 市内在住の小学4年~6年生 : 定員6名(抽選)

▷ 費 用 無料

▷ 応募方法 往復葉書に住所・氏名(フリガナ)・学年・年齢・性別・保護者氏名・電話番号を記入(ご記入の個人情報は、本企画のみに利用)

* 兄弟応募は1枚に、兄弟以外のグループは不可。

応募締切 11月20日(日) 必着

問 〒 243-0433 海老名市河原口 1320 海老名総合病院

「私たちの病院探検ツアー」企画係

問 ☎ 233-1311 (代表) 担当 総務課 斎藤

■ 献血にご協力お願いいたします ■

今後の予定: 12月11日(日) 海老名中央公園 10時~16時
1月8日(日) 海老名中央公園 10時~16時

■ 献血ありがとう

9月分: 海老名中央公園 585人
10月分: 海老名中央公園 172人・(株)リコーテクノロジーセンター 156人・芝浦メカトロニクス(株)さがみ野事業所 39人・海老名市役所 60人

■ 休日・夜間の急患診療

内科・歯科: 医療センターへ(さつき町41番地)
小児科: 座間・綾瀬・海老名小児救急医療センターへ(座間市緑ヶ丘1-1-3・座間市休日急患センター内)

施設名	海老名市急患診療所 (医療センター内) ☎ 231-1912	休日歯科診療室 (医療センター内) ☎ 231-1939	座間・綾瀬・海老名 小児救急医療センター (座間市休日急患センター内) ☎ 255-9933
診療科目	内科(小児科)	歯科	小児科(外科系を除く)
受付	日曜・祝日・年末年始(12/29~1/3) 9時~11時30分、14時~16時30分		日曜・祝日・年末年始 9時~11時45分、 14時~16時45分
	月曜~土曜日 19時~21時30分 日曜・祝日・年末年始 18時~20時30分		月曜~金曜日 19時~21時45分 土曜・日曜・祝日・年末年始 18時~21時45分

☆ 保険証・診察料を持参してください
☆ 海老名市急患診療所の診療について、小児科医は常駐していませんが、小児科を希望される場合には当日の診療の可否を事前に電話(☎ 231-1912)にて確認してから来館ください。

☆ 耳鼻咽喉科・眼科(診療は休日昼間のみ)の当番医問合せ(☎ 231-0355)

☆ 上記時間外・大けが・重症の場合

内・外科: テレホンサービス(☎ 232-0119)または市役所(☎ 231-2111)へ
小児科: 座間・綾瀬・海老名小児救急情報センター(☎ 255-9933)またはテレホンサービス(☎ 231-4402)へ当番医院などを紹介します

☆ 必要に応じて救急車を依頼しましょう

※ 急患診療についての質問・問い合わせは保健相談センター(☎ 235-7880)へ。